
平成28年度予算第二特別委員会質問要旨

○ 局別審査

平成28年3月1日

質問者（質問順）

- 1 遊佐大輔 委員（自民党）
- 2 山本たかし 委員（自民党）
- 3 源波正保 委員（公明党）
- 4 川口たまえ 委員（民主党）
- 5 有村俊彦 委員（維新）
- 6 みわ智恵美 委員（共産党）
- 7 中山まゆみ 委員（自民党）
- 8 横山勇太郎 委員（無保会）

資源循環局

局 別 審 査

1 遊 佐 大 輔 委 員 (自 民 党)

1 焼却工場の売電について

- (1) 本年度の契約状況はどうなっているのか。
- (2) 滞納の状況はいつ頃から続いたのか。
- (3) これまでどのように対応してきたのか。
- (4) 今はどのように対応を行っているのか。
- (5) これからどのように対応していくのか。

2 一時多量ごみの受け入れについて

- (1) 収集されたものがどのように処分されているのか。
- (2) 座椅子やベッドマットのような、燃える素材と金属類については、どのように仕分けをしているのか。
- (3) 許可業者には、受け入れについて、どのように案内していたのか。
- (4) 搬入の実績はあるのか。
- (5) 市が収集をして、処分できているものについては、しっかりと受け入れ先を設定して、周知をすべきと思うが、見解を伺いたい。

3 廃棄物分野における国際協力について

- (1) 廃棄物分野においては、どのような国際協力を行っているのか。
- (2) 視察の受け入れの実績はどれ位あるのか。
- (3) 実際に視察に来られた方は、どのような事に興味を持っているのか。
- (4) 横浜市に対する民間企業からの期待には、どのように応えていくのか。
- (5) 今後の海外展開について副市長の見解を伺いたい。

2 山本たかし 委員（自民党）

1 これまでのG30、ヨコハマ3R夢プランの総括について

(1) これまでのG30、ヨコハマ3R夢プランを進めてきた総括について伺いたい。

2 食品ロス削減に向けた取組について

(1) 「冷蔵庫10・30^{イーオ}運動^{ミーオ}」に取り組むこととした理由について伺いたい。

(2) 「食べ残し」や「過剰除去」の削減に対する取組については、どのように進めていくのか。

(3) 27年度に実施した「エコ・クッキング講座」の実績について伺いたい。

(4) 28年度に実施する「3R夢クッキング」の内容について伺いたい。

(5) 「食べきり協力店」の取組によって、どのような効果があるのか。

3 資源集団回収事業について

(1) 資源集団回収に当たり課題となっていることは何か。

(2) 回収方法の周知や、登録団体の円滑な事務手続について、どのように対応していくのか。

(3) 収集を担っている回収業者に対して、現在どのような支援を行っているのか。

(4) 回収業者への奨励金の見直しの考え方について伺いたい。

4 クリーントウン横浜事業について

(1) 歩きたばこやポイ捨て防止に向けて主にどのようなことに取り組んでいるのか。

(2) 民間事業者による歩きたばこ防止パトロールの実施内容について伺いたい。

(3) 歩きたばこ防止パトロールの実績と評価について伺いたい。

(4) 歩きたばこ防止パトロールの今後の展開について伺いたい。

(5) ポイ捨てしない大人をつくるため、子供への啓発の取組状況について伺いたい。

- (6) 啓発や実践活動の良い取組を共有するためにどのような工夫をしているか。
- (7) 実践を通じて、クリーンタウン横浜事業を全市的なキャンペーンにしていた
たくように盛り上げを図っていただきたいと思うが、それに対する見解を伺い
たい。
- (要望) 引き続き取組の充実に努めていただきたい。

5 今後の廃棄物行政を進めるに当たっての考えについて

- (1) ごみ問題、環境行政について、これから横浜はどのように取り組んでいくの
か、大きな夢あるいは目標をどのように持っていくのか、副市長の考えを伺い
たい。

3 源 波 正 保 委員（公明党）

1 日本ロジテック協同組合の未払いについて

- (1) 日本ロジテック協同組合に決定した経緯について、伺いたい。
- (2) 1月に契約解除しているが、環境創造局は解除していない今の状況をどう考えるか。
- (3) 契約解除するには、市会の承認が必要ないのか。
- (4) 入札についてはもっと慎重に行うべきではないかと思うがどうか。
- (5) 回収できるかということが心配になるが、今後の見通しはどうか。
- (6) 解約をした後、すぐに契約しているが、どのような視点で売電先を選んだのか。
- (7) 今後、慎重に売電先を選ぶべきと思うがどうか、副市長に伺いたい。
- (8) 契約には、議会あるいは第三者機関などのチェックが必要ではないかと考えるが、副市長の見解を伺いたい。

2 ふれあい収集について

- (1) ふれあい収集における報告書式の統一や確認について、どのように行っているのか。
 - (2) 地域包括支援センターやケアマネジャーへの周知をどのように進めてきているのか。
 - (3) さらに高齢化の進展に対応していくため、今後もふれあい収集を進めていくべきであると考えているが、見解を伺いたい。
- (要望) 介護者と接する中で、お互いを理解し、信頼し合えるような関係を築きながら、取組を進めていただくことを要望します。

3 収集事務所の地域貢献、善行表彰について

- (1) 市民を助けるなどの貢献をした職員に対し、局長が表彰する意義について伺いたい。
- (2) 実際に表彰された件数はどのくらいあるのか。
- (3) 表彰された事例の具体的な内容にはどのようなものがあるのか。

4 いわゆる「ごみ屋敷」問題について

- (1) 「ごみ屋敷」化する原因について見解を伺いたい。
- (2) ごみ屋敷の判断は、誰がどのように行うのか。
- (3) ごみ屋敷を未然に防止するための取組について伺いたい。
- (4) 建築物の所有者への対応について伺いたい。
- (5) 過料を設定しなかった理由について伺いたい。
- (6) 福祉的な視点を重視することと、措置による強権的な対応の整合はどう取っていくのか、副市長に伺いたい。

5 戸塚区品濃町最終処分場について

- (要望) 現在進められている行政代執行について、しっかりと対応していただくよう要望します。

6 環境という視点での海外への発信について

- (要望) 工場の素晴らしさや、16品目にもわたる分別を行っているという内容については、世界、アジア諸国に発信していただきたい。

7 生ごみのバイオガス化について

- (1) 「生ごみ資源化調査事業」の結果はどうだったのか。
- (2) これまでの調査結果を踏まえ、生ごみバイオガス化の実現可能性をどのように評価しているのか。
- (3) 今後、どのように生ごみバイオガス化の検討を行っていくのか。

8 家庭における生ごみ減量化の推進について

- (1) 生ごみコンポストや電気式の生ごみ処理機への購入に対する助成について、これまでの実績と助成制度を廃止する理由を伺いたい。
- (2) 土壌混合法による生ごみ減量化とは、どのようなものか。
- (3) 事業の拡充の具体的な内容は何か。
- (4) マイレージクラブ制度とは、具体的にどのようなものなのか。
- (5) 配布したスターターキットでどのくらいの生ごみを減量できるのか。

4 川 口 たま え 委 員 (民 主 党)

1 水銀廃棄物対策について

- (1) 横浜市では、家庭から排出される水銀使用製品をどのように回収・処分しているのか。
- (2) 「水銀汚染防止法」が施行されると、水銀使用製品の回収・処分はどのように変わることになるのか。
- (3) 横浜市として、水銀廃棄物の回収方法をどのように推進していくのか。
- (4) 今後、水銀廃棄物の処分方法を、横浜市としてどうしていくのか副市長に伺いたい。

2 食品ロス削減と他都市連携について

- (1) 食品ロスの削減を3R夢プランの重点とした理由は何か。
- (2) 食品ロス削減に向けて、これまでどのような取組を進めてきたのか。
- (3) 食品ロス削減に向けた、他都市との連携状況はどうなっているのか。
- (4) 「食べきりげんまんプロジェクト」の取組状況について伺いたい。
- (5) 他都市と連携して進める、食品ロス削減に向けた取組の今後の展開について副市長に伺いたい。

3 資源集団回収について

- (1) 資源集団回収登録団体に対して奨励金を支払う制度をどのように評価しているのか。
- (2) 登録団体奨励金交付額の推移について伺いたい。
- (3) 地域での資源集団回収を支援するための今後の取組について伺いたい。

4 資源物のリサイクルについて

- (1) 異物除去の状況と推移はどうなっているのか。
- (2) 分別後のリサイクルの履行確認はどのように行っているのか。

5 ごみの集積場所について

- (1) ごみの集積場所の移動及び設置申請状況と相談があった場合、収集事務所はどのように対応しているのか。
- (2) 取り残しの現状とその取り残しをしたことによる効果について伺いたい。
- (3) ごみの集積場所の維持管理に取り組む地域の方々と連携して、集積場所の問題を改善している「快善隊」の取組とその成果について伺いたい。
- (4) 環境事業推進委員の活動状況について伺いたい。
- (5) 資源循環局として環境事業推進委員の活動を、今後どのように促進していくのか。

5 有村俊彦委員（維新）

1 売電料金の未回収について

- (1) 日本ロジテック協同組合の4月から8月までの未払状況について伺いたい。
- (2) 売電後、請求して、入金されるまでどれくらいかかるか。
- (3) 経済産業省が2015年5月に滞納事業者として日本ロジテック協同組合を公表したが、その時点でリスクヘッジしていく必要があったのではないか。
- (4) 9月から未納、11月に催促、12月に契約解除という時系列の理解でよろしいか。
- (5) 12月に見切りをつけた、そういうことか。
- (6) 12月時点で議会側に説明をすべきだったのではないか。なぜ説明をしなかったのか。

2 収集車両の調達方法

- (1) 2トンのごみ収集車1台についてリースの場合と購入の場合の1年間当たりの費用比較について伺いたい。
- (2) 2トンのごみ収集車をすべてリースから購入に切り替えたとすると、経費の差額はどのくらいか。
- (3) 平成25年度予算第二特別委員会で局長が「当局車両について効率的な調達に努めていく」と答えているけれども、現状に変化がないように見受けられるがどうか。
- (4) 本市の取り組みが進まない理由について伺いたい。
- (5) 車両調達をリースから購入に切り替えるということについて、全庁的な立場で副市長の考えを伺いたい。

3 粗大ごみの自己搬入

- (1) 粗大ごみ自己搬入制度は、どういう主旨で行っているのか。
- (2) 粗大ごみの全排出量とそのうちの自己搬入量はどの程度か。
- (3) 自己搬入に対する市民ニーズを把握するべきと思うがどうか。

1 家庭ごみの収集について

- (1) 家庭ごみの集積場所が散乱している場合の対応は、特別に人員の配置がされているのか。
- (2) 家庭ごみ集積場所に関し、住民同士での解決が困難な場合の対応はどのようにしているのか。
- (3) 収集事務所には、地域の問題に対応するための人員配置が必要だと思うがどうか。
- (4) ごみネットボックス「カラスいけいけネット」の効果について伺いたい。
- (5) 「カラスいけいけネット」の購入費用の補助について取り組むことが必要だと考えるがどうか。
- (6) 「カラスいけいけネット」の効果的な運用や強化のために購入費補助を検討すべきと思うがどうか。

2 公衆トイレについて

- (1) 駅前トイレなど資源循環局所管の公衆トイレ設置の目的を伺いたい。
- (2) 根岸線沿線の駅前に設置されている公衆トイレはどのような経過で設置されてきたのかを伺いたい。
- (3) 港南台駅前への公衆トイレ設置の要望が繰り返さされていることを資源循環局は把握しているのか。
- (4) 港南台駅前では多くの方々が公衆トイレを必要としているが、このような状況の中で、公衆トイレを設置するべきと考えるがどうか。
- (5) 横浜市として、観光スポットの出発点である港南台駅前に公衆トイレがなく、多くの市民の方々が困っているという状況を解決すべきだと思うが副市長に伺いたい。

3 生ごみ減量化の普及啓発について

- (1) 家庭系ごみの中でも、生ごみの減量は最重要課題だと思うが見解を伺いたい。
- (2) 新年度は横浜市としてもさらに土壌混合法に力を入れていくということだが、啓発の進め方について伺いたい。
- (3) 土壌混合法について、学校や幼稚園での普及啓発の取組を今後していく考えがあるのか伺いたい。
- (4) 学校や保育園・幼稚園などには、チラシではなくパンフレットを作成し配布することを検討いただきたいがどうか。
- (5) 資源循環局が生ごみ減量化によって最終的に目指すものについて伺いたい。

4 東京電力株式会社に対する放射線対策費の賠償について

- (1) 資源循環局として取り組んでいる放射線対策事業について伺いたい。
- (2) 資源循環局が東京電力株式会社に対して、放射線対策費としてこれまでに請求した金額と支払われた賠償金額を伺いたい。
- (3) これまでに支払われていない賠償金も請求していくのか。
- (4) 東京電力株式会社に対する損害賠償金請求について、遅延金の取り決めはあるのか。
- (5) 横浜市として法的手段も検討して、賠償金を求めることも必要と考えるが、副市長に伺いたい。
- (6) 横浜市から他の自治体・国に働きかけ、法的手段もとっていく態度が求められていると思うが副市長に伺いたい。

7 中山まゆみ 委員（自民党）

1 平成28年度予算と横浜3R夢プランについて

- (1) 平成28年度予算編成を終えた局長の所感について伺いたい。
- (2) 資源循環局予算案の特徴について伺いたい。
- (3) ごみと資源の総量の状況について伺いたい。
- (4) ごみと資源の総量の現状について、どのような評価をしているのか伺いたい。

2 小型家電リサイクルについて

- (1) 26年度の回収状況はどうなっているのか伺いたい。
- (2) 回収量が少ない原因は何か伺いたい。
- (3) 現在回収している小型家電からは、どのくらいの金属類が回収できているのか伺いたい。
- (4) 回収量を増やすためにどのような方策を考えているのか伺いたい。

3 自己託送制度を利用した取組について

- (1) 自己託送制度の取組のメリットは何か伺いたい。
- (2) 金沢区役所の取組結果はどうだったのか伺いたい。
- (3) なぜ、経済的メリットが少ないのか伺いたい。
- (4) 実施して判明した課題について伺いたい。
- (5) 課題を踏まえた今後の展開について伺いたい。

4 南本牧廃棄物最終処分場について

- (1) 第5ブロック最終処分場の開設予定時期について伺いたい。
- (2) 今後の延命化対策事業の進め方について伺いたい。
- (3) 第2ブロック処分場の埋立終了後どのように管理をするのか伺いたい。

1 いわゆる「ごみ屋敷」対策について

- (1) 資源循環局のこれまでの対応について伺いたい。
- (2) 条例案の考え方にある「不良な生活環境」とは誰に対しての不良な生活環境なのか。
- (3) 堆積者に対して罰則を設けても過度ではないと思うがどうか。
- (4) 条例は、堆積者への支援が目的なのか。
- (5) 資源循環局は、この条例策定に対して、どのような位置づけなのか、役割や立場について伺いたい。
- (6) 個人のごみの片づけに対して税金を使うことにいささか抵抗がある。福祉的な視点を重視する中での公平性について伺いたい。
- (7) 強権的な行政代執行と、横浜市が基本方針としている堆積者への行政支援、この二つの整合をどのようにとっていくのか副市長に伺いたい。

2 みなとみらい21地区管路収集事業について

- (1) 管路収集事業のこれまでの経緯について伺いたい。
- (2) クリーンセンタービル内における管路収集に係る部分の容積とその割合はどうか。
- (3) 廃止後のクリーンセンターの後利用について考えを伺いたい。